投機的実行機能を持つ CPU に対するサイドチャネル攻撃について (SSB, RSRE)

2018年5月21日にIntel社より以下の脆弱性(SSB, RSRE)が公表されました。
INTEL-SA-00115
https://www.intel.com/content/www/us/en/security-center/advisory/intel-sa-00115.html

１．製品の該非情報、対応方法

今回の脆弱性について、影響を受ける製品は以下の通りです。

●OS/仮想化ソフトウェア製品
・OS/仮想化ソフトウェア製品への影響
当該脆弱性による OS/仮想化ソフトウェア製品への影響は、以下の通りです。

#	製品	影響	対応	備考
1	VMware	あり	本問題に対する情報は下記 URL で公開されています。 VMware Response to Speculative Execution security issues, CVE-2018-3639 and CVE-2018-3640 (54951) https://kb.vmware.com/s/article/54951 VMware vSphere, Workstation and Fusion updates enable Hypervisor-Assisted Guest Mitigations for Speculative Store Bypass issue. https://www.vmware.com/security/advisories/VMSA-2018-0012.html	
2	Windows Server/Client	あり	本問題に対する情報は下記 URL で公開されています。 ADV180012 | Microsoft Guidance for Speculative Store Bypass https://portal.msrc.microsoft.com/en-US/security-guidance/advisory/ADV180012 ADV180013 | Microsoft Guidance for Rogue System Register Read https://portal.msrc.microsoft.com/en-us/security-guidance/advisory/ADV180013	
3	Red Hat Enterprise Linux	あり	本問題に対する情報は下記 URL で公開されています。 Kernel Side-Channel Attack using Speculative Store Bypass - CVE-2018-3639 https://access.redhat.com/security/vulnerabilities/ssbd	
4	AIX Virtual I/O Server	あり	本問題に対する情報は下記 URL で公開されています。 Potential Impact on Processors in the POWER Family https://www.ibm.com/blogs/psirt/potential-impact-processors-power-family/ Security Bulletin: IBM has released the following fixes for AIX and VIOS in response to Speculative Store Bypass (SSB), also known as Variant 4. http://www-01.ibm.com/support/docview.wss?uid=isg3T1027700	
5	HP-UX	なし	HP-UX について、本脆弱性の影響はありません。 （Intel Itanium プロセッサのため） https://h22208.www2.hpe.com/eginfolib/securityalerts/Variant/Variant_Vulnerabilities.html	

●ストレージ管理製品の仮想アプライアンス

以下のストレージ管理製品の仮想アプライアンスにつきましては、出荷形式として VM イメージ形態にて提供しており、ゲスト OS として Oracle Linux を同梱しております。この Oracle Linux は今回の脆弱性の影響を受けます。下記の仮想アプライアンスとも、同梱されている Oracle Linux につきましては、お客様が直接 Oracle 社とサポート契約を締結していただく形となるため、Oracle Linux の対応方法についてのご質問は、Oracle 社のサポートにご確認をお願いします。

#	製品	該当バージョン	影響	備考
1	Hitachi Command Suite 製品の仮想アプライアンス	V8.4.1 以降	あり	Oracle Linux に影響あり
2	Hitachi Storage Provider for VMware vCenter の仮想アプライアンス	V3.3.0 以降	あり	Oracle Linux に影響あり

２．本件に関する問い合せ窓口

各製品のサポート窓口にお問い合わせください。

３．更新履歴

2018 年 5 月 28 日：「OS/仮想化ソフトウェア製品への影響」を更新しました。
2018 年 5 月 23 日：「OS/仮想化ソフトウェア製品への影響」を更新しました。
「ストレージ管理製品の仮想アプライアンス」を追加しました。
2018 年 5 月 22 日：このセキュリティ情報ページを新規作成および発信しました。